

# 金沢東部環状道路の4車線化区間で渋滞が緩和

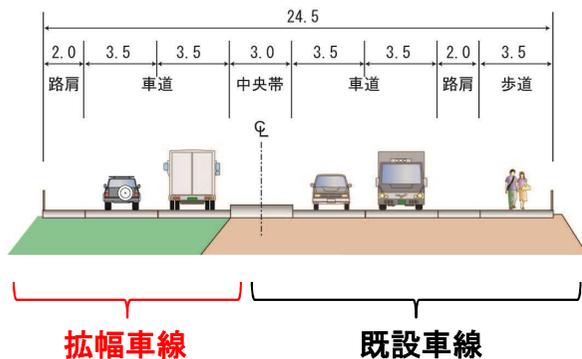
・金沢東部環状道路の暫定2車線開通により、金沢市中心部を通る交通が転換し、金沢都市圏全体の混雑が緩和したものの、交通容量を大きく上回る交通転換により、新たな混雑が発生したため、4車線化事業に着手。

・金沢中心市街地への玄関口である鈴見交差点は、車線数が4から2車線に減少する箇所であり渋滞が著しく、若松橋～鈴見間における旅行速度の低下を引き起こしていた。今回の部分供用により鈴見の渋滞が解消され旅行速度が向上し、所要時間が短縮。

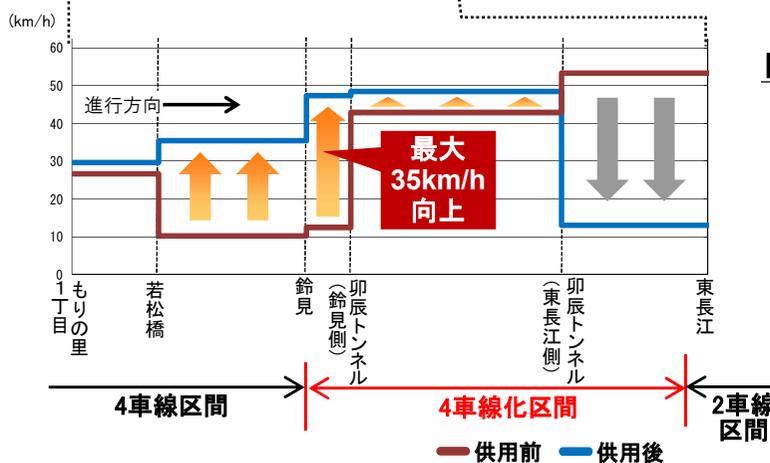
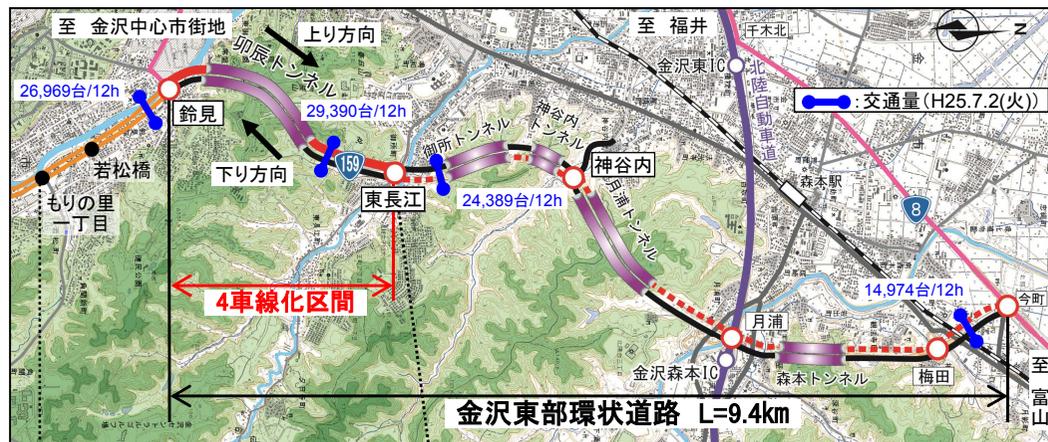
## ■位置図



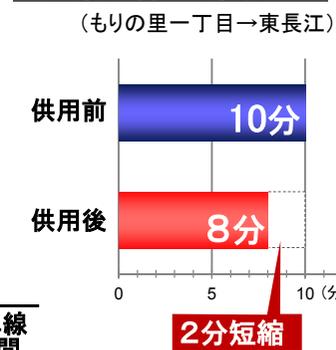
## ■標準断面図（盛り土部）



## ■旅行速度の変化 (もりの里一丁目→東長江)



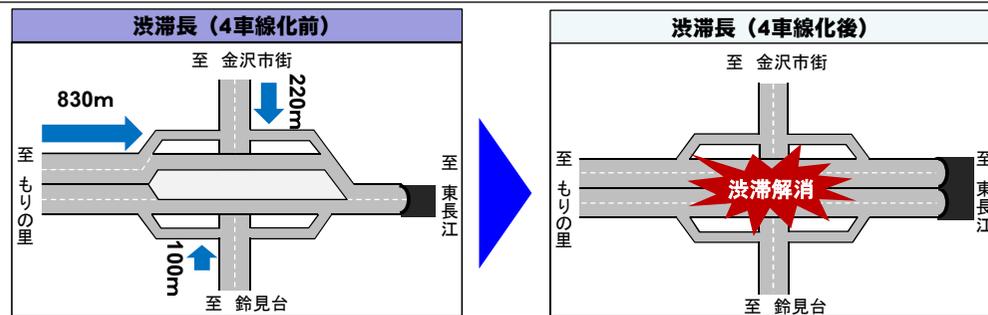
## ■所要時間の変化 (もりの里一丁目→東長江)



## ■鈴見交差点付近 (東長江方向を望む)



## ■渋滞長の変化 (鈴見交差点/東長江方向)



【調査実施日時】 ○4車線化前 平成23年11月15日(火) 朝7時台 ○4車線化後 平成25年7月2日(火) 朝7時台